

なごや 市民活動通信



2017
12月号
No.61
無 料

発行：名古屋市市民活動推進センター

INDEX

特集 12月は寄付月間：
こどもNPOのファンドレイジングについて聞いてみよう！

センターニュース



「伝わるチラシ!コンテスト vol.2」結果報告

10月28日(土)に「伝わるチラシ!コンテストvol.2最終選考会」を開催しました。今年度も、様々な分野の団体から思いのこもった作品たちを応募していただきました。

当日は、各応募団体が1分間のPRをし、他団体と交流しながら最終投票をしました。普段関わることの少ない別分野の方々との交流でしたが、みなさん和我あいと楽しんでいた様子でした。

また、プロのデザイナーによるチラシ制作ミニ講座や、作品の講評も行いました。参加したみなさんはとても熱心で、デザイナーの話に耳を傾けていらっしゃいました。

そんな中、今年度優勝したのはNPO法人NIED・国際理解教育センターの作品でした。団体の代表として参加した永吉さんは、副賞のカラーレーザープリンタ(ブラザー製)を獲得し、大変喜んでいらっしゃった様子でした。

●リユースPC寄贈プログラム応募受付中!

チラシコンテスト終了後、リユースPC寄贈プログラムの公募説明会を行いました。今年度も再利用とは思えないほど性能の高いノートパソコンを用意することができましたので、ぜひご活用ください。申請方法に関しては、下記をご覧ください。



リユースPC
欲しい団体
集まれ!



申込期限は12/28(木) 必着となっております。お早めにお申し込みください。

企業からのリユースPC(パソコン)を非営利組織・ボランティア団体・高齢者グループなどの市民活動団体・NPOへ寄贈し、その情報化を支援するためのプログラムです。

「第6回 名古屋市イーパーツリユースPC寄贈プログラム申請書」に必要事項をご記入・押印のうえ、添付書類を添えて、下記センターまで直接持参していただくか、郵送してください。

※当プログラムの募集要項・申請書は、下記ウェブサイトからダウンロードできます

→ http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/news/reuse_pc6

【**※切**】持参の場合：12月28日(木) 21:00、郵送の場合：12月28日(木) 必着

【**住所**】名古屋市市民活動推進センター(火～土9:00～21:30、日祝日9:00～18:00、月曜日・12/29～1/3休館)

【**主催**】認定特定非営利活動法人イーパーツ・名古屋市・特定非営利活動法人ボラみみより情報局

特集

12月は寄付月間:こどもNPOのファンドレイジングについて聞いてみよう!

寄付月間 (Giving December) は、12月1日から31日の間、NPO、大学、企業、行政などが協働で行う全国的な寄付促進キャンペーンです (「寄付月間2017」のHPより)。今回は、この寄付月間にちなみ、特定非営利活動法人こどもNPOの理事であり、認定ファンドレイザーの河合裕子さんと、理事であり、事務局次長の小川智子さんに、こどもNPOのファンドレイジング(※)についてうかがいました!

※「ファンドレイジング」とは、NPOが活動する上で必要な資金を、寄付等の方法で集めることです。



●こどもNPOの活動に対する感謝が、ファンドレイジングへの取り組みの原動力に

【河合さん】私は、子どもが1歳半のとき、名古屋市緑区へ転居したのですが、緑区で「子どもを地域に育ててもらった」という実感がとてもあります。緑区の児童館は、こどもNPOが運営していたのですが、当時は運営者が誰も知らず利用していました。スタッフが元気で、意識も高く、「また来たい」と思える場所だったと思います。こどもNPOとのご縁の根底には、当時からの感謝の気持ちがあります。

●ファンを増やすために伝えたいのは、「現場の輝き」

【河合さん】もともと、こどもNPOのファンだった私ですが、理事として職員から現場の話を聞くと、職員が素敵な姿勢で働いていることが分かって、すごくワクワクするし、嬉しくなってしまいます。職員が事業に真摯に向き合っていて、人間的に輝いているのが、こどもNPOの財産だと思いますし、そんな職員の声を、皆さんに届けたいと思っています。大好きな団体の役に立ちたいと思えばこそ、団体の成長のために必要だと思うことは、どんどん意見を出すようにしています。

●ファンドレイジングで大切なのは、「みんなでやる」意識づくり

【小川さん】現場でプロフェッショナルとして仕事をしている職員は、現場に全力投球します。河合さんが理事に就任した当初は、理事のほとんどを職員が兼任している状況にあり、「ファンドレイジングは大事なことだと分かっているけれど、現場が優先」という姿勢に傾いていました。河合さんを始め、外部から理事を招くことによって、新しい風が団体に吹きました。河合さんが団体の理事に就任してから現在までの3年をかけた働きかけのなかで、団体としてファンドレイジングの必要性や、「ファンドレイジングはみんなでやる」ということが団体内に浸透してきました。

●こどもNPOのファンドレイジングの「これから」

【河合さん】ファンドレイジングに大切なことは、ファンドレイザーが一人で担うものではなく、団体に関わる人みんなが団体のファンをすることです。今後はみんなで、一人でも多くの人に現場の輝きを伝えていきたいと思っています。現場でがんばる職員の言葉には重みがあり、受益者であるお母さんたちに響くものがあります。「職員が一生懸命がんばっている」ことを出発点に、現場の人を通じてこどもNPOのファンを増やしていきたいと考えています。

特定非営利活動法人こどもNPOとは



Teens Cafe

10代の子どもたちが中心となり、子どもの権利に関するプログラムを企画・実施しています。



地域で子育て・子育て

地域で子育て・子育てしたい親が集まり、「楽しい」を通じてつながっています。



Roots子どもプロジェクト 基地づくり

地域の工務店、大工さんの協力を得て、自分たちの場所を自分たちで作ります。



認定NPO法人へ寄付したときの「寄付金控除」について知ろう！



認定NPO法人に寄付をすると、「控除」が受けられるって聞いたんだけど、「控除」ってなあに？



「寄付金控除」とは、寄付した金額に応じて、課せられる税額から一定金額を差し引くことをいうよ。個人の場合、認定NPO法人に控除対象となる寄付をすると、最大寄付金額のおよそ半分为税金（所得税・都道府県民税・市町村民税）から控除されるよ。



控除を受けるためには、何か手続きが必要なの？



所得税の「確定申告」をすることで控除が受けられるよ。確定申告は国税庁のHPで簡単に済ませられるし、確定申告時期に行われる税務署などの相談会でも親切に教えてもらえるよ。



確定申告をするときに、特に注意しておくことはある？



「寄付した団体から交付を受けた受領証」（領収書）を用意してね。また、住民税はお住いの都道府県・市町村が条例で指定している団体に対するもののみが対象になるから、市民税課のHPなどで確認してみてね。住民税は寄付した年の翌年の住民税額から控除されてくるよ。

監修：名古屋市NPOアドバイザー・中尾さゆりさん（税理士、NPO法人ボランティアネイバーズ理事）

参考：『認定とろう！NET』『わかる！寄付金控除』（認定NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会）



9月の設立認証NPO法人

名称（五十音順）	目 的
愛らんど 〔港区〕	生活援助を必要としている高齢者に対して、介護予防・日常生活支援総合事業のうちの介護保険法に基づく第1号訪問事業を行い、生活困難者に係る問題の改善や解決を図り、地域住民の生活の向上に寄与する
柔道で育む心と身体 〔西区〕	ケガをしない、させない心身を育成する事業を行い、子供に対しては、その過程で培われた双方向のコミュニケーションスキルとマインドを活用して、国内外でも広く長く活躍できる人材を育てることを目的とし、中高年に対しては、柔道の身のこなしや受け身を通じて転倒防止につなげ健康寿命を延ばす
タスカル 〔中区〕	高齢者、障害者及び地域社会から孤立する等して日常生活に様々な困難を抱える一般市民に対して、身元保証の引き受け、日常生活の支援、死後の諸手続き等に関する事業を行い、死後の事務処理、葬儀、相続に係る問題の改善や解決を図り、高齢者や障害者等の権利擁護の向上と、社会福祉の増進に寄与すること
日本更生会 〔中川区〕	社会生活低能力者に対して、社会復帰及び社会生活順応支援に関する事業を行い、日常生活及び就職に係る問題の改善や解決を図り、個人能力の向上と社会や地域への貢献、増進に寄与する



9月末現在の所管法人数



認証法人数：847法人

認定法人数：20法人

特例認定法人数：2法人



名古屋市市民活動推進センター 主催講座・イベントのご案内

1/11 [金]
+14:00~16:00

1歩ふみだそう! ボランティア入門講座

ボランティアの定義や探し方、地域福祉について学ぶ他、活動実践者の様々な体験談が聞けます。ボランティアに興味があり、一歩前へ踏み出したい方やボランティア情報について知りたい方向けの講座です。

■定 員: 30名(ただし募集中です)
■講 師: 市民活動推進センター職員
名古屋社会福祉協議会ボランティアセンター職員
■場 所: 名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室
■ゲ ス ト: おもちゃ図書館・ポストの会
■参 加 費: 500円

■新着図書のご案内

市民活動推進センターの図書コーナーでは、市民活動に役立つボランティア・NPO関係の図書や資料を揃えています。図書コーナーの図書は、無料で閲覧いただけるほか、1人1回につき2冊までを最大14日間貸し出しできます。ぜひご利用ください。今回は、新着図書の一部をご紹介します。

タイトル	著者・編者	出版社
自分たちでつくろうNPO法人!新版	名越修一、堀田力	学陽書房
テキスト市民活動論 [第2版] ボランティア・NPOの実践から学ぶ	大阪ボランティア協会	大阪ボランティア協会
スポーツボランティア読本 - 「支えるスポーツ」の魅力とは?	二宮雅也	悠光堂
わくわく創年時代 - 年金プラスのαの生き方	福留強	東京創作出版
非営利団体の資金調達ハンドブック	徳永洋子	時事通信出版局
小さな会社の新個人情報保護法 やるべきこと、気をつけること	村阪浩司	あき出版
あなたのキャリアのつくり方 - NPOを手がかりに	浦坂純子	筑摩書房

■NPOアドバイザーによるNPOのための専門講座のご案内 [参加費: 1,000円、要予約]

内 容	日 程	担当アドバイザー
NPO・就業規則を整える	1/ 26 [金] 13:00~14:00	加古 朗 (社会保険労務士)

■NPOアドバイザーによる個別相談のご案内 [参加費: 無料、要電話予約]

内 容	日 程	担当アドバイザー
会計・税務	12/ 7 [木] 10:00, 11:30, 14:00, 15:30 より各1時間	鳥居 翼 (税理士)
会計・税務	12/22 [金] 10:00, 11:30, 14:00, 15:30より各1時間	足立 勝彦 (税理士)
会計・税務	1/10 [水] 10:00, 11:30, 14:00, 15:30より各1時間	堀尾 博樹 (税理士・行政書士)
労務	1/26 [金] 14:30, 16:00 より各1時間	加古 朗 (社会保険労務士)

講座受講のお申込みは、電話・FAX・メールにて受け付けます。メール・FAXでお申込みの際は、講座名・氏名・電話番号・所属団体・参加動機をご記入ください。名古屋市内で活動しているまたは活動する意志のある個人・団体を対象とします。詳しくは、当センターのホームページ「なごや★ぼらんぼナビ」をご覧ください。

【問合せ・申込先】

名古屋市市民活動推進センター
TEL: 052-228-8039 FAX: 052-228-8073
E-mail: npo@shiminkeizai.city.nagoya.lg.jp
URL: http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/

スタッフの
つぶやき

スタッフ: 渡邊

4月に当センターに赴任してきて、早いもので今年もあと1か月。以前は、中小企業を支援する部署にいました。「儲けてなんぼ」の世界から「儲けなんてなんぼのものじゃい」の世界への大転換。おかげさまで色々な価値観に触れながら、楽しい日々を過ごしています。

